



鷹中だより



- ◇校訓「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標「自立 持続 感動」
- ◇重点目標「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL：87-2008 FAX：87-2104 MAIL：takachu@takasucho.ed.jp

教育・共育活動の充実を願って

校長 本田 明路

三寒四温の言葉にある通り、気温の変化が激しい日々が続いていますが、日差しも和らぎそこはかたなく春の気分が漂う日が増えて、確実に季節は移り変わろうとしています。早いもので、本年度も終わりを迎えました。

この一年、保護者や地域の皆様には、本校に対する温かい御支援・御協力をいただきましたことを、心より感謝申し上げます。お陰様で生徒一人一人は、それぞれの進んでいく道に向かって確実に成長しています。

生徒たちは、大人が考えている以上に、情報や流行をキャッチするのが早く、私たち大人が、後手に回ることもよくあります。しかし、「不易と流行」といわれるように、いつの時代になっても忘れてはいけない大切なこと＝「不易」。例えば、挨拶や礼儀・思いやりや感謝の心、おもてなしの心など。また、脱いだ靴を揃えることなどは生活習慣の一例です。心を大切にする日本人の育成が、問われる時代になったように思えます。先人たちが築き上げてくれた、日本人としての伝統・文化の中には、たくさんの良いしきたりがあります。「流行」だけに流されないよう自信をもって、次世代を担う生徒たちに伝えたいものです。生徒たちの発達段階を考慮しつつ、タイミングを逃すことなく『教育』＝教え育てていきたいと思っています。『共育』＝共に育てる如く、これからも保護者や地域の皆様からのご支援・ご協力をいただきながら、様々な「教育・共育活動」を展開していきたいと思ひます。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

第43回卒業証書授与式への思い

3月13日（金）、60名の卒業生に卒業証書を手渡しました。卒業生は義務教育修了にふさわしい凜とした態度で式に臨んでいました。授与の際、一人一人にかけた「おめでとう」の言葉に生徒は、証書を受けとる指先の力強さや熱い眼差しを私に返してくれました。私は、60名すべての生徒が立派に鷹栖中学校を卒業し、社会に羽ばたいていくことを確信しました。

そんな第43回卒業証書授与式でした。

これまで、卒業生や学校に対し、御理解と御協力をいただきましたすべての方々に感謝とお礼を申し上げます。大変ありがとうございました。



第43回卒業証書授与式

3月13日(金)に卒業証書授与式が行われました。温かい雰囲気の中、新たな希望と自覚もち、3年生60名が旅立ちました。

特に3年生の答辞では、A組の蓬田さんと、B組の高井さんが、3年間の想いを語り、涙を誘いました。



ふるさと共育 【ワクワク写真家になるう!!】

3月6日(金)、2、3年生のふるさと共育の授業で、校舎内の、「ちょっと自分がワクワクするもの」「心がそわそわするもの」「不思議になって気になっちゃうもの」を見つけ、100枚以上の写真を撮る活動をしました。そこから読み取れる情報を言語化して表現する活動です。



第32回ゴールドコースト 友好訪問団出発

3月19日(木)に鷹栖町を出発しました。

3月28日までの10日間で、友好親善を深めていきます。



鷹栖中学校からの参加は8名です。

4月の行事予定

- 7日(火) 着任式・始業式・入学式
学級写真撮影
- 8日(水) 補助教材販売、対面式
- 9日(木) 職員会議
- 13日(月) 認証式
- 14日(火) 研修会のため午前授業
- 15日(水) 全学年学力テスト
- 16日(木) 参観日
- 17日(金) 歯科検診(1・2年)
常任委員会①
- 20日(月) 全学年二者懇談(~28日)
- 22日(水) 二計測・視力検査
聴力検査(1・3年)
- 23日(木) 全国学力学習状況調査(3年)
標準学力検査(1・2年)
- 24日(金) 知能検査(1年)
歯科検診(3年)
- 29日(水) 祝日：昭和の日
- 30日(木) 心電図検査(1年)
生徒総会・常任委員会②

セクシュアリティ エデュケーション講話

今回もSoilUの宮坂舞花氏を招いて出張授業をしていただきました。

境界(バウンダリー)と同意の話では、例えば、「手をつなぐのはいいけど、髪を触られるのはいやだ」といった境界を自分で決め、互いに尊重していくことを学びました。



ほっかいどう教育広報誌

北海道教育庁から広報誌のお知らせです。

次のURLまたは、二次元コードからご覧ください。

URL <https://hokkaidopref-edu.note.jp/n/n9bc1d1f1f6a6>

